



# 通津中だより

校訓 自主 協調 実践

第7号 令和7年11月18日

発行 岩国市立通津中学校

Tel (0827) 38-1019

11月2日(土)

## 令和7年度 通津中文化祭

さいさう  
彩虹

～今日の主役は君たちだ！It's笑 time～



じんわりとした温かい余韻を残し、令和7年度通津中学校文化祭が幕を閉じました。今年度の文化祭も、学年合唱、民俗芸能、学年劇、そして英語暗誦や個人ステージなど盛りだくさんの内容で、正にスローガンのとおり、1人ひとりが主役となって輝いた1日となりました。

この日のために、体育祭終了後から本格化した文化祭準備では、「自分たちは何をしたいのか?」を意識して取り組み、「劇の演者として活躍したい」「自分の力を作品制作を通して表現したい」「進行や照明など、ステージを支える仕事を担いたい」「合唱の指揮に挑戦したい」「パートリーダーとして歌の練習を先導したい」など、たくさんの「やりたい」気持ちが結集し、素晴らしい文化祭を創り上げることができました。

どのプログラムも見応えのある素晴らしいものでしたが、中でも各学年が一体となって取り組んだ「学年劇」には、生徒たちと学年教員の思いがぎゅっと詰まっていたと思います。1年生の劇は見ている人に様々なことを考えさせ、深いメッセージを与えてくれました。2年生の劇は、ユニークな発想でたくさんの笑いを引き出しながらも、学びがあるものだったと思います。3年生の劇は、仲間を思いやる気持ちと将来もずっと変わらない友情を彷彿とさせる学年のカラーを全面に出して、見ている人に感動を与えるものだったと思います。そして、どの学年も演者だけでなく、音響や照明、大道具など縁の下の力持ちとしてその役割を果たしてくれた生徒がたくさんいることを、生徒たち自身がしっかり理解し、「全員で取り組んだ」と胸をはって言えるところが、通津中生の良さだと大変嬉しく思いました。この文化祭で為し得たさまざまなことが、生徒たちの今後の人生の糧となることを願っています。

そして、様々な角度からご指導ご支援いただきました、通津民俗芸能保存会の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、大変ありがとうございました。





**11月1日(土)**

## 通津田浦相撲大会



今年で442回目を迎える、通津の伝統芸能「田浦相撲」に小学3～6年生の児童と中1の生徒が参加しました。

この田浦相撲は、豊臣秀吉一行が文禄の役で朝鮮に出兵した際に、通津で仮泊し、その時に相撲をとったことに始まる、大変歴史ある相撲大会です。

1年生は、意欲的に力士や行司、司会といった役割に立候補し、地域の伝統行事を引き継ぎたいという気持ちを表していました。練習は保体の時間に中1全員で取り組み、慣れない所作や言い回しを民俗芸能保存会の方に教えていただきながら、当日を迎えることができました。

大会当日は、小学生も中学生も熱戦を繰り広げ、会場は大いに盛り上がりました。



**11月7日(金)**

## 岩国市・和木町 中学校合唱祭

シンフォニア岩国で開かれた、岩国市・和木町中学校合唱祭に、3年生が出場しました。3年生たちは、「学年全員で歌う合唱」に思いを込めて、シンフォニアの大きな舞台でも臆することなく、堂々とした歌声を披露することができました。



**11月8日(土)**

## 通津地区ゴミ拾い 清掃作業



## 通津中生の力を地域へ！！



11月8日(土)の通津地区のゴミ拾い清掃作業には、日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちをもって、通津中生もボランティアとして参加しました。この活動を通して、自分たちが住んでいる通津のまちをきれいにすると共に、1人ひとりが、社会の一員としての規範意識を高め、環境に配慮する公共心を見つめ直す機会になったことと思います。



**11月13日(木)**

## 通津小・中合同熟議

**「通津っ子の学力を向上させるために！！」**

**～理想の授業とやる気スイッチ～**

今年度、通津小・中学校で「授業力向上実践研究」の指定を受けていることもあり、学力や授業に視点を置いた熟議を行いました。小学生、中学生、小・中の教職員に、保護者、地域の方も加わり、それぞれの立場で「こんな授業だったらいいな！」を語り合いました。その上で、そんな理想の授業に近づくために自分にできることを考えたり、やる気を出すためのスイッチの入れ方を紹介し合ったりしました。時間いっぱい語り合う、大変活発な熟議となり、それぞれが「今後の取り組みに生かしていこう」と、やる気スイッチを入れて終えることができました。

